

水産加工施設等の集積について

本市では、基幹産業である水産業、特に水産加工業の早期復旧・復興を実現し、雇用の確保・拡大を図るため、南気仙沼地区と鹿折地区の一部において、水産庁の水産基盤整備事業（公共）を活用することによる盛土嵩上げ等の基盤整備を行い、水産加工場等を集積する計画を進めているところです。

6月2日（土）及び3日（日）に対象地権者に対して説明会を実施いたしましたので、その内容について御報告いたします。

1. 実施日時

月日	時間	会場	参加地権者数
6月2日（土） 【鹿折地区】	午前10時～正午	鹿折小学校体育館	77人
	午後2時～4時	〃	40人
	午後6時～8時	〃	11人
6月3日（日） 【南気仙沼地区】	午前10時～正午	魚市場3F会議室	68人
	午後2時～4時	〃	74人
	午後6時～8時	〃	14人

案内を出した対象地権者538人のうち284人（53%）が出席しました。

2. 説明内容

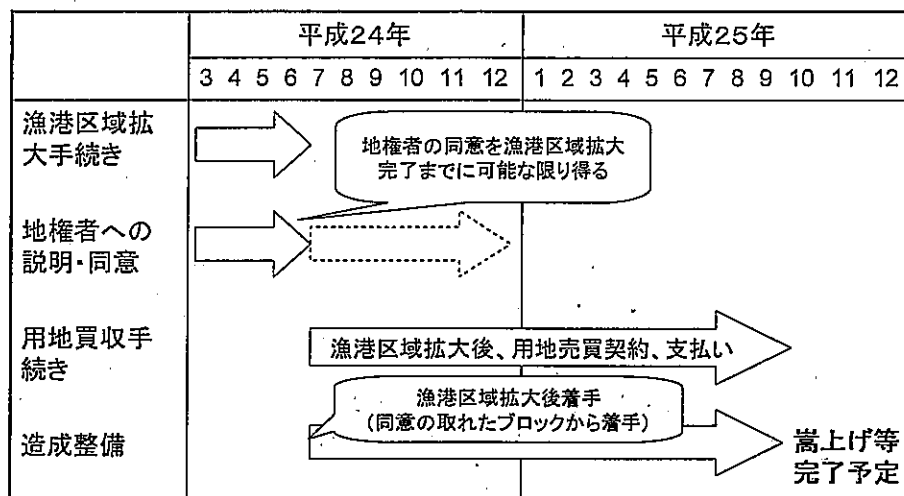
(1) 水産加工場等集積地の整備について

- 市では南気仙沼地区と鹿折地区の一部を水産加工施設等の集積地として整備します。
- 具体的な方法としては、漁港区域を拡大し、水産庁の水産基盤整備事業（公共）を活用し嵩上げ等の基盤整備を行います。
- なお、集積地については、水産加工施設、漁業・漁港関連施設以外は基本的に移転をお願いすることになります。
- 対象地権者の所有している土地について
 - ・ 水産加工業者などと土地交換をするか、市が買い取ることも出来ますので、検討をお願いします。
 - ・ 建物の基礎撤去については、土地売却に関わらず漁港施設用地として利用される場所として嵩上げ等に同意していただいた場合、市が撤去します。
 - ・ なお、自ら行った嵩上げ費用等については、対象外となります。

(2) 意向調査の集計結果について
別紙資料1・2参照。

(3) 今後の事業の進め方について

① スケジュール (案)



※ なお、漁港区域については、6月4日に拡大されました。

② 同意書について

水産基盤整備事業を活用して嵩上げ等を行うには対象地権者の同意が必要なことから、同意していただくようお願いしました。

※なお、今回の同意書は、嵩上げ等を行なってもよいかの同意であり、土地の売却に関するものではありません。

【同意書の提出状況 (6月4日現在)】

	地権者数	提出数	提出率
鹿折地区	237人	174通	73%
南気仙沼地区	301人	218通	72%
合計	538人	392通	73%

③ 土地の売買について

- ・ 今後、個別訪問や契約会を開催し、手続きを進めてまいります。
- ・ 土地の買い取り基準の目安 (標準的な値段)

鹿折：21,000円/㎡～24,000円/㎡ (69,000円/坪～79,000円/坪)

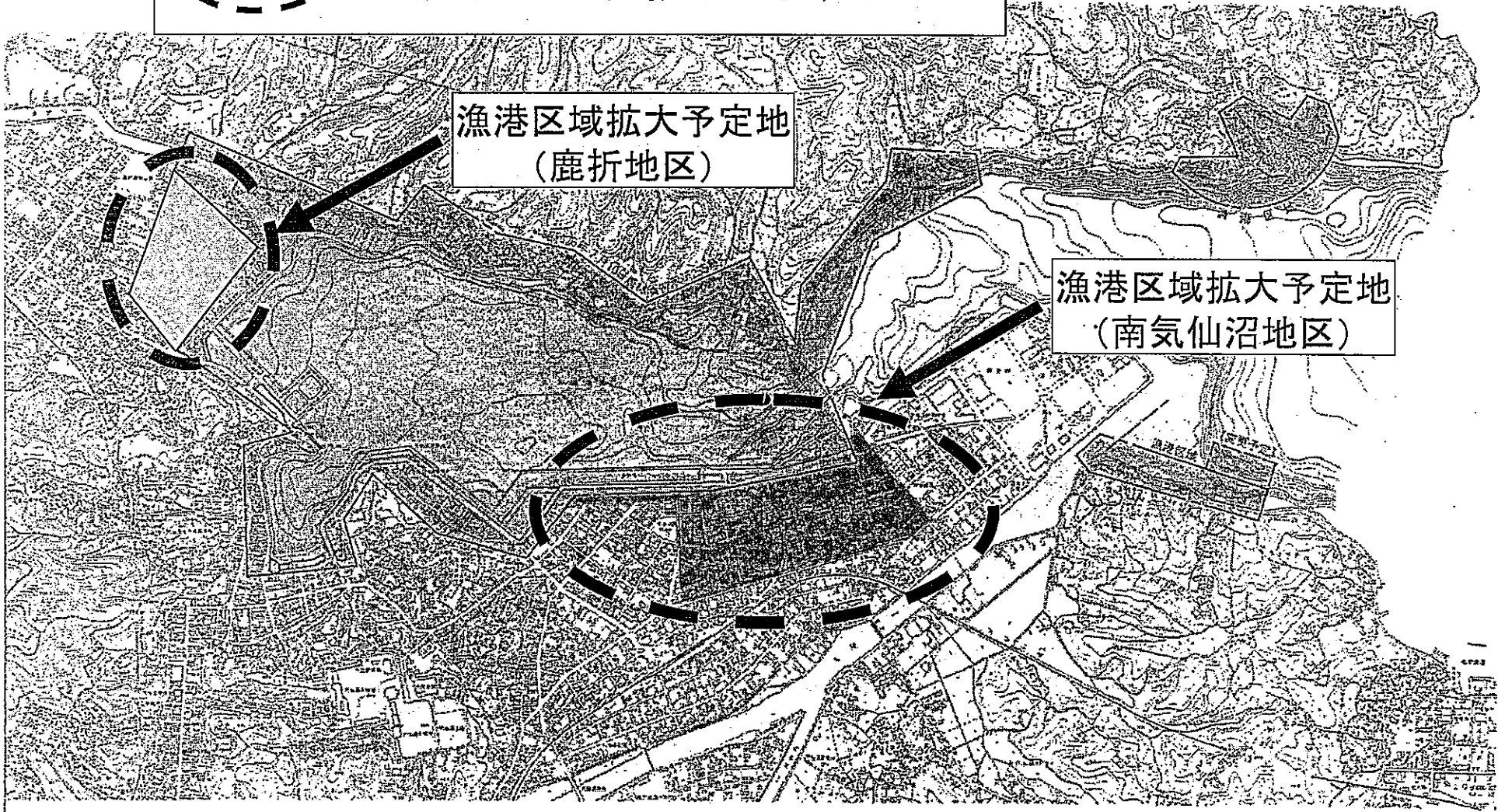
南気仙沼：20,000円/㎡～24,000円/㎡ (66,000円/坪～79,000円/坪)

※ 大震災がない場合のH24.4.1の土地評価額の78～79%

- ・ 買い取り面積については、水産加工施設等集積地の街区を測量し、台帳面積で按分することでの調整を考えております。

漁港区域拡大予定地

→ 漁港区域拡大予定地



3

鹿折地区の水産加工場等集積予定地(拡大図)

今回の集積予定地には含まれておりません。

水産加工場等集積予定地(11ha)

┆┆┆ 漁港区域拡大予定地



南気仙沼地区の水産加工場等集積地(拡大図)

水産加工場等
集積地(18ha)



5

水産加工施設等集積地に関する土地所有者意向調査結果
(鹿折地区)

調査期間:平成24年4月26日～5月11日

平成24年6月8日

気仙沼市産業部水産課

1. 調査概要

(1) 調査目的

本調査は、南気仙沼地区及び鹿折地区の一部を水産加工施設等の集積地として整備していくにあたり、地権者の皆様方のお考えを把握し、事業を円滑に進めるための参考とすることを目的に実施。

(2) 調査対象

南気仙沼地区及び鹿折地区の水産加工施設等の集積地に該当する土地所有者。

(3) 配布方法

郵送配布、郵送回収

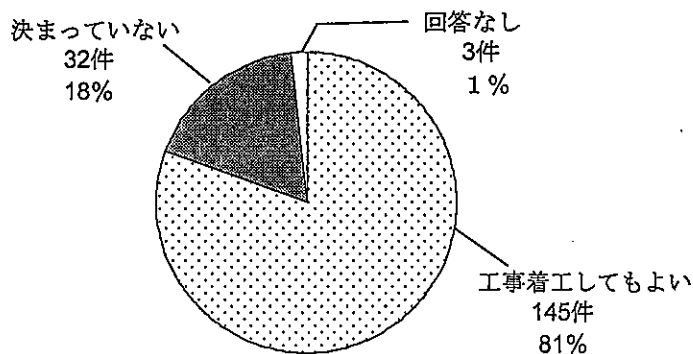
(4) 回収状況

土地所有者の8割近くの方が回答（5月15日現在）

地区	配布数	回収数	回収率
鹿折地区	238	180	75.6
南気仙沼地区	298	236	79.2
合計	536	416	77.6

2. 土地買収手続きと平行した盛土嵩上げの賛否

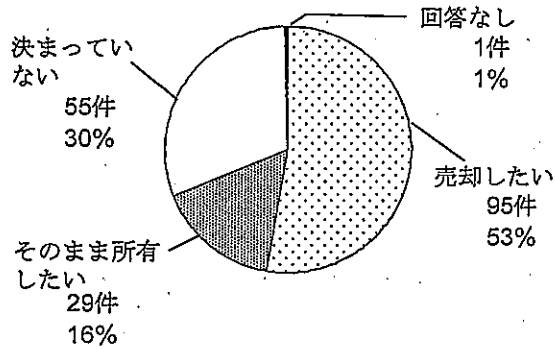
- 「工事着工してもよい」が最も多く、81%(145件)
- 「決まっていない」が18%(32件)



注：回答数は配布者数単位で集計

3. 所有している土地について今後どのように考えているか

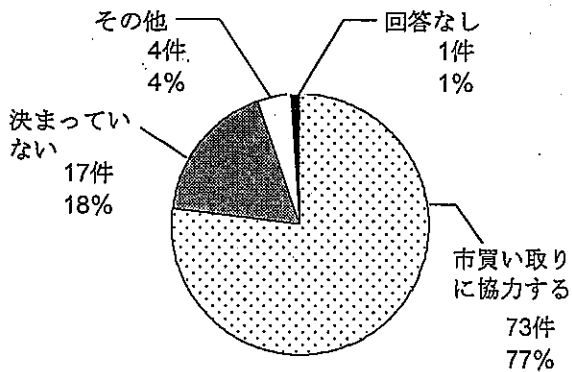
- 「売却したい」が最も多く、53% (95件)
- 「そのまま所有したい」が16% (29件)
- 「決まっていない」が30% (55件)
- 「既に売却済み」の方はいなかった。



注：回答数は配布者数単位で集計

4. 土地を売却したいと回答した方について、どのような方法を考えているか。

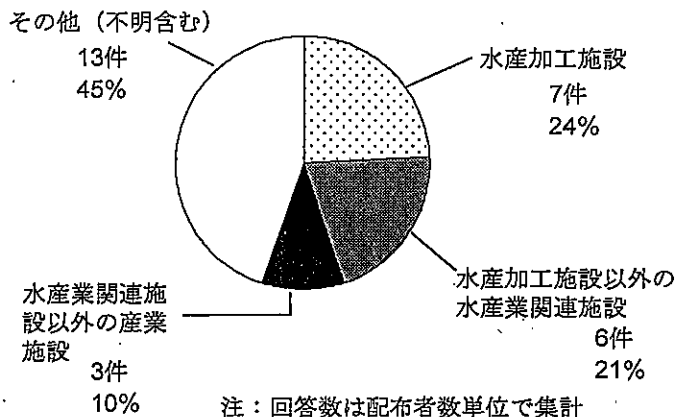
- 「市買い取りに協力する」が最も多く、77% (73件)
- 「決まっていない」が18% (17件)
- 「水産加工業者へ売却」はなかった。



注：回答数は配布者数単位で集計

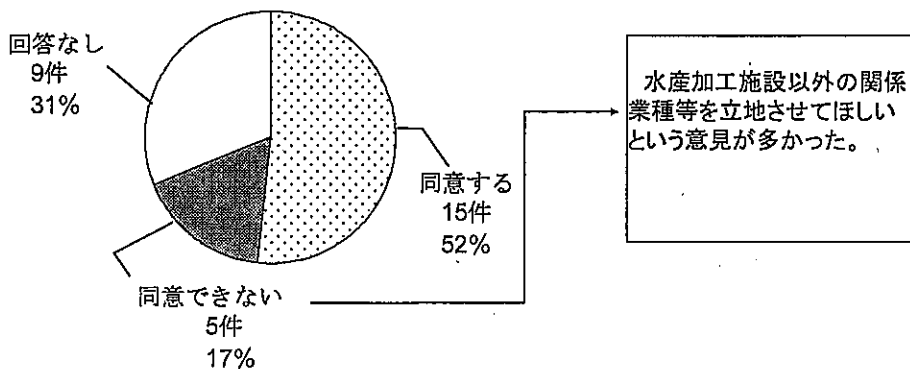
5. 土地をそのまま所有したいと回答した方について、どのような形の活用を考えているか。

- 水産加工施設としての活用が、24%(7件)
- 水産加工施設以外の水産業関連施設が21%(6件)
→ 水産業関連施設としての活用が45%(13件)



6. 土地をそのまま所有したい人で水産関係施設しか建てられなくなる用地として整備することの同意の賛否

- 「同意する」が約半分の52%(15件)
- 「同意できない」が17%(5件)
- 回答なしが31%(9件)



水産加工施設等集積地に関する土地所有者意向調査結果
(南気仙沼地区)

調査期間:平成24年4月26日～5月11日

平成24年6月8日

気仙沼市産業部水産課

1. 調査概要

(1) 調査目的

本調査は、南気仙沼地区及び鹿折地区の一部を水産加工施設等の集積地として整備していくにあたり、地権者の皆様方のお考えを把握し、事業を円滑に進めるための参考とすることを目的に実施。

(2) 調査対象

南気仙沼地区及び鹿折地区の水産加工施設等の集積地に該当する土地所有者。

(3) 配布方法

郵送配布、郵送回収

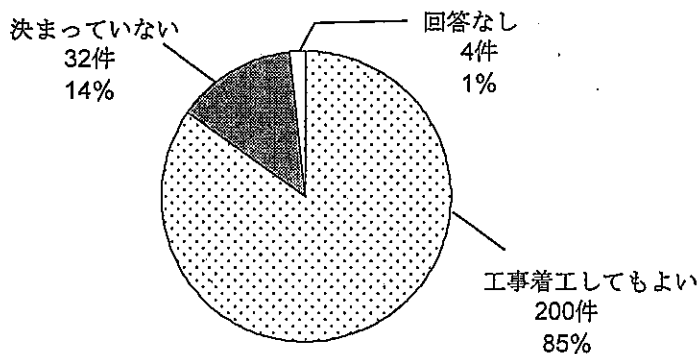
(4) 回収状況

土地所有者の8割近くの方が回答（5月15日現在）

地区	配布数	回収数	回収率
鹿折地区	238	180	75.6
南気仙沼地区	298	236	79.2
合計	536	416	77.6

2. 土地買収手続きと平行した盛土嵩上げの賛否

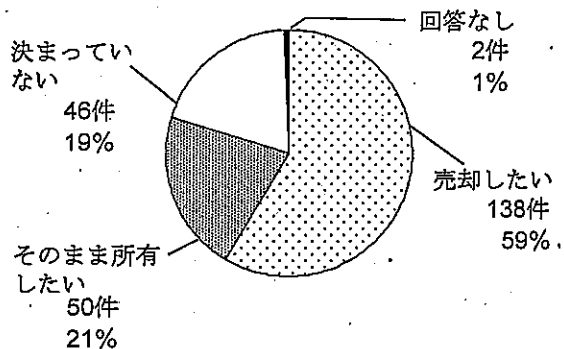
- 「工事着工してもよい」が最も多く、85%(200件)
- 「決まっていない」が14%(32件)



注：回答数は配布者数単位で集計

3. 所有している土地について今後どのように考えているか

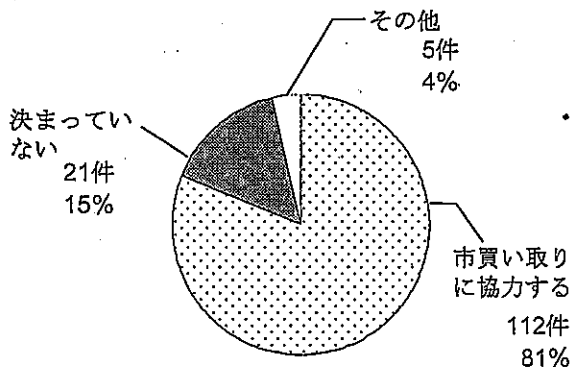
- ① 「売却したい」が最も多く、59% (138件)
- ② 「そのまま所有したい」が21% (50件)
- ③ 「決まっていない」が19% (46件)
- ④ 「既に売却済み」の方はいなかった。



注：回答数は配布者数単位で集計

4. 土地を売却したいと回答した方について、どのような方法を考えているか。

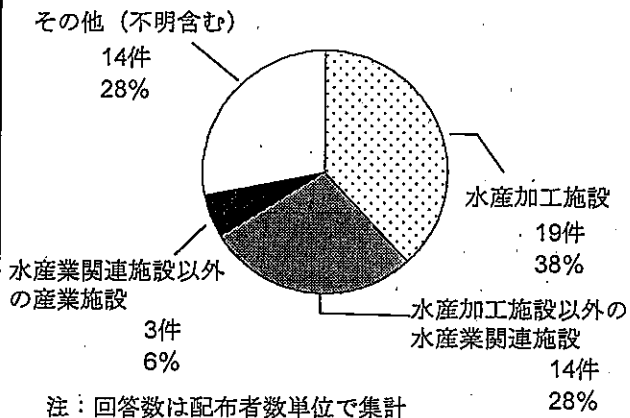
- ① 「市買い取りに協力する」が最も多く、81% (112件)
- ② 「決まっていない」が15% (21件)
- ③ 「水産加工業者へ売却」はいなかった。



注：回答数は配布者数単位で集計

5. 土地をそのまま所有したいと回答した方について、どのような形の活用を考えているか。

- 水産加工施設としての活用が、38% (19件)
- 水産加工施設以外の水産業関連施設が28% (14件)
- 水産業関連施設としての活用が66% (33件)



6. 土地をそのまま所有したい人で水産関係施設しか建てられなくなる用地として整備することの同意の賛否

- 「同意する」が72% (36件)と全体の3/4
- 「同意できない」が8% (4件)
- 回答なしが20% (10件)

